



子書  
注釋

說  
苑  
子

繪入

三





小人財小人財と曰ふはアノ、害と  
いふは、いふをまねく財宝は何の爲ぞ皆我  
力のうちにて求て却てもとてこゝろを

君子仁義あり 惻隱の心 羞惡の心 君子の  
方よりしむく其友と行中より比干の付まを  
いふて胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

胸をさす 夷齊の武を憤て首  
陽飢を類仁を求て仁をばねばない

とく草巻之三

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり

其物よつててい物と貴いとして  
小物とてい物と貴いとして  
家は荒れわらぬと賊あり小人  
財あり君子仁義あり信あり



詞一言芳談としかつて遠くより  
とててててててててててて

とてててててててててててて







古文諸官

五二とゆは止りて友人の心  
史記註 韋昭曰故賈故事之是者

久我相國雅 久我公古條の牛の取房公  
の四子之主名同を上候して庭人

とてはくはく 土之土も焼く飯器  
とてはくはく 土之土も焼く飯器

とてはくはく 貝とみそをらさ  
ふあつじ物 貞徳云近年やわら

いへ長嘯子 鏡の字とまがりと思ひ  
角曲所と持く 飲器用と云ふ

とてはくはく 根推公の土器といふ  
まじりといふは 段行の土器

任大臣節會 大臣 任を 節會  
元日白馬の節會 諸司養と云事

會ハ 門弁 諸節會 門弁 弁  
の 門弁 諸節會 門弁 弁

諸事故云外弁 門記入持る宣命

とてはくはく 友の心  
友の心 友の心

久我相國を 久我相國を  
とてはくはく 土器と云ふ

とてはくはく 貝とみそをらさ  
ふあつじ物 貞徳云近年やわら

いへ長嘯子 鏡の字とまがりと思ひ  
角曲所と持く 飲器用と云ふ

とてはくはく 根推公の土器といふ  
まじりといふは 段行の土器

任大臣節會 大臣 任を 節會  
元日白馬の節會 諸司養と云事

會ハ 門弁 諸節會 門弁 弁  
の 門弁 諸節會 門弁 弁

諸事故云外弁 門記入持る宣命

職原抄云 儒門中堪文章者 延草詔  
勅宣命故也 宣命ハ其人と云

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記

とてはくはく 門記 門記  
とてはくはく 門記 門記







































































負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...  
負の類も職の官職は...

院應位二年...  
院應位二年...  
院應位二年...

院應位二年...  
院應位二年...  
院應位二年...



















中五〇三册  
系  
书并